
キヤノン株式会社

2022年12月期 決算説明会

2023年1月30日

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2022年実績	P 2～3
■ 2023年見通し	P 4～6
■ ビジネスユニット別詳細 (2022年実績/2023年見通し)	P 7～13
■ 財務状況	P 14～15
■ サステナビリティの取り組み	P 16
■ グローバル優良企業グループ構想Phase VI	P 17
■ 参考資料	P 18～27

2022年 実績のポイントと全社PL

- 製品供給を回復させ、販売数量は前年から増加
- 為替の円安も追い風に、2期連続となる大幅な増収増益
- 売上高は5年ぶりに4兆円を突破し、新規事業の売上は1兆円超え

(億円)	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
売上高	40,314	35,134	+14.7%	40,900	-586
売上総利益 (売上総利益率)	18,278 45.3%	16,278 46.3%	+12.3%	18,660 45.6%	-382
経費 (経費率)	14,744 36.5%	13,459 38.3%		14,810 36.2%	+66
営業利益 (営業利益率)	3,534 8.8%	2,819 8.0%	+25.4%	3,850 9.4%	-316
税引前利益	3,524	3,027	+16.4%	3,670	-146
純利益 (純利益率)	2,440 6.1%	2,147 6.1%	+13.6%	2,500 6.1%	-60
USD	131.66	109.93		133.29	
EUR	138.42	129.94		138.22	

2022年 ビジネスユニット別PL(年間)

- イメージングとインダストリアルは対前年で利益率が大きく改善
- メディカルは売上・利益共に過去最高

(億円)		2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見直し	対前回
プリンティング	売上高	22,619	19,388	+16.7%	22,947	-328
	営業利益	2,120	2,257	-6.1%	2,337	-217
	(%)	(9.4%)	(11.6%)		(10.2%)	
イメージング	売上高	8,035	6,535	+22.9%	8,095	-60
	営業利益	1,266	787	+60.9%	1,216	+50
	(%)	(15.8%)	(12.0%)		(15.0%)	
メディカル	売上高	5,133	4,804	+6.9%	5,219	-86
	営業利益	310	294	+5.4%	382	-72
	(%)	(6.0%)	(6.1%)		(7.3%)	
インダストリアル	売上高	3,292	3,377	-2.5%	3,350	-58
	営業利益	580	449	+29.3%	586	-6
	(%)	(17.6%)	(13.3%)		(17.5%)	
その他及び全社	売上高	2,230	1,866	+19.5%	2,264	-34
	営業利益	-734	-961	-	-671	-63
消去	売上高	-995	-836	-	-975	-20
	営業利益	-8	-7	-	0	-8
連結合計	売上高	40,314	35,134	+14.7%	40,900	-586
	営業利益	3,534	2,819	+25.4%	3,850	-316
	(%)	(8.8%)	(8.0%)		(9.4%)	

※ 従来「インダストリアルその他」に含まれていた露光装置と産業機器を「インダストリアル」として独立させ、その他の事業については全社費用と合算しており、2021年実績、2022年前回見直しも組み替えております。

2023年 見通しのポイントと全社PL

- 経済成長は鈍化を見込むも、当社関連市場のモメンタムは持続
- 3期連続の増収増益、売上高は過去最高の2007年に次ぐ水準

(億円)	2023年 見通し	2022年 実績	対前年
売上高	42,870	40,314	+6.3%
売上総利益 (売上総利益率)	19,700 46.0%	18,278 45.3%	+7.8%
経費 (経費率)	16,100 37.6%	14,744 36.5%	
営業利益 (営業利益率)	3,600 8.4%	3,534 8.8%	+1.9%
税引前利益	3,900	3,524	+10.7%
純利益 (純利益率)	2,700 6.3%	2,440 6.1%	+10.7%
USD	130.00	131.66	
EUR	140.00	138.42	

2023年年間の為替影響額
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
USD	127億円	33億円
EUR	66億円	31億円

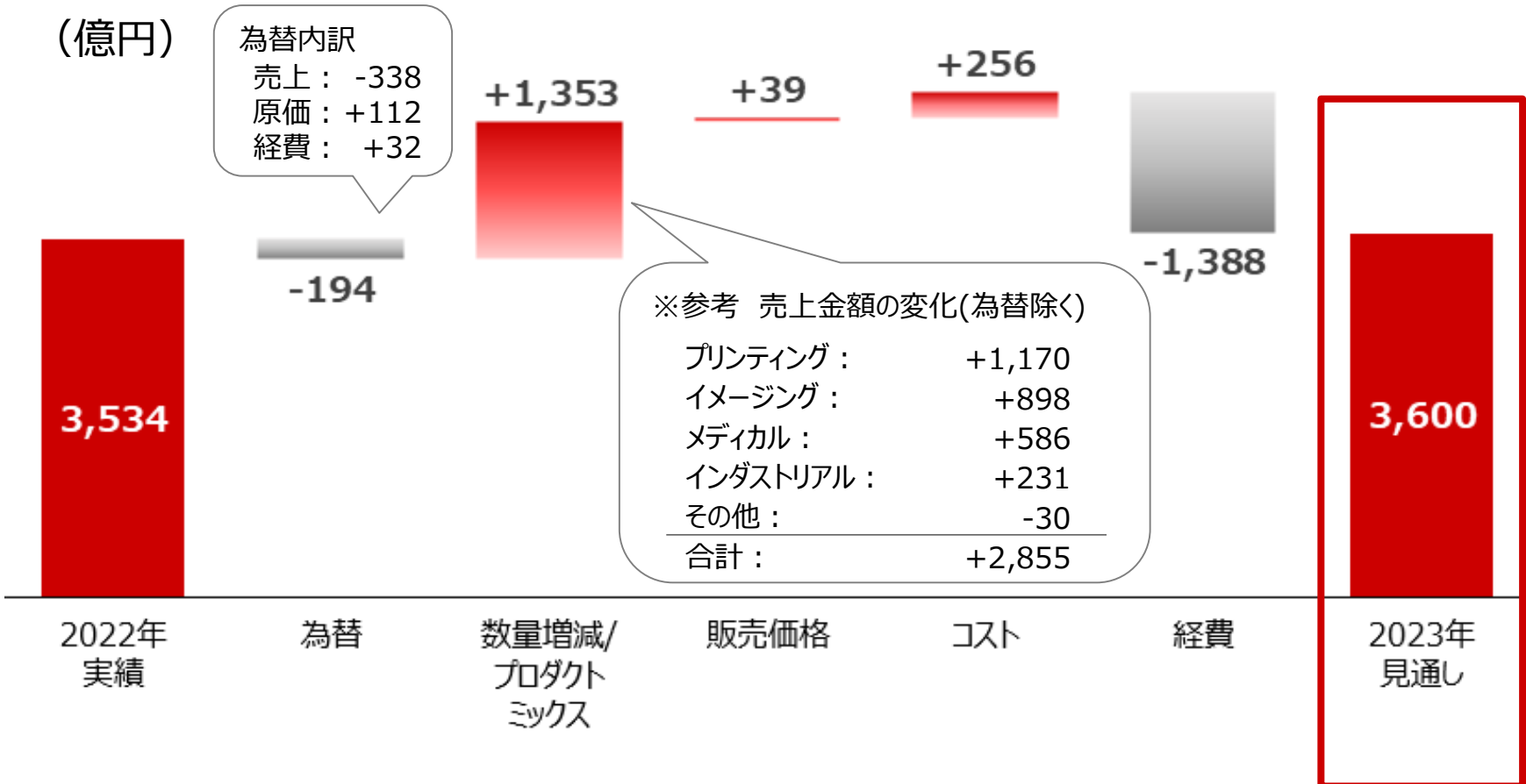
2023年 ビジネスユニット別PL(年間)

- プリンティングは、サービス収入増とコストダウンで収益性改善
- メディカルは3期連続で過去最高業績を更新
- イメージングとインダストリアルは引き続き高い収益性を維持

(億円)		2023年 見通し	2022年 実績	対前年
プリンティング	売上高	23,688	22,619	+4.7%
	営業利益	2,318	2,120	+9.4%
	(%)	(9.8%)	(9.4%)	
イメージング	売上高	8,751	8,035	+8.9%
	営業利益	1,287	1,266	+1.6%
	(%)	(14.7%)	(15.8%)	
メディカル	売上高	5,707	5,133	+11.2%
	営業利益	434	310	+40.0%
	(%)	(7.6%)	(6.0%)	
インダストリアル	売上高	3,520	3,292	+6.9%
	営業利益	618	580	+6.5%
	(%)	(17.6%)	(17.6%)	
その他及び全社	売上高	2,244	2,230	+0.6%
	営業利益	-1,050	-734	-
消去	売上高	-1,040	-995	-
	営業利益	-7	-8	-
連結合計	売上高	42,870	40,314	+6.3%
	営業利益	3,600	3,534	+1.9%
	(%)	(8.4%)	(8.8%)	

2023年 営業利益分析(年間)対前年

- 数量増減は、全ビジネスユニット数量増によって増益
- 経費は、販売関連費用や将来の業績拡大のための開発費増



プリンティング（オフィス）

- 2022年は中高速機の拡販とサービス収入増により増収
- 2023年は供給回復により販売台数を伸ばし、市場での稼働台数を増やすことでサービス売上増加を目指す

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
オフィス	8,925	7,571	+17.9%	9,149	-224	9,611	+7.7%
プロシューマー	10,070	8,925	+12.8%	10,234	-164	10,298	+2.3%
プロダクション	3,624	2,892	+25.3%	3,564	+60	3,779	+4.3%
売上高計	22,619	19,388	+16.7%	22,947	-328	23,688	+4.7%
営業利益	2,120	2,257	-6.1%	2,337	-217	2,318	+9.4%
%	9.4%	11.6%		10.2%		9.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
オフィス	+8.8%	+8.0%
プロシューマー	+2.5%	+3.9%
プロダクション	+11.9%	+4.8%
合計	+6.4%	+5.7%

■ 対前年台数伸び率

	2022年 実績	2023年 見通し
オフィス複合機	+6%	+7%



『imageRUNNER ADVANCE DX C5800』シリーズ

プリンティング (プロシューマー)

- 2022年は本体供給回復による販売増加により増収達成
- 2023年はハイエンド製品の拡販により、収益性を維持・向上を目指す

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
オフィス	8,925	7,571	+17.9%	9,149	-224	9,611	+7.7%
プロシューマー	10,070	8,925	+12.8%	10,234	-164	10,298	+2.3%
プロダクション	3,624	2,892	+25.3%	3,564	+60	3,779	+4.3%
売上高計	22,619	19,388	+16.7%	22,947	-328	23,688	+4.7%
営業利益	2,120	2,257	-6.1%	2,337	-217	2,318	+9.4%
%	9.4%	11.6%		10.2%		9.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
オフィス	+8.8%	+8.0%
プロシューマー	+2.5%	+3.9%
プロダクション	+11.9%	+4.8%
合計	+6.4%	+5.7%

■ 対前年台数伸び率

	2022年 実績	2023年 見通し
LP	+9%	-5%
インクジェット	+17%	+10%



大容量インクモデル
『G3370』シリーズ

プリンティング（プロダクション）

- コストや省力性にすぐれたデジタル商業印刷へのシフトが加速
- 2023年も稼働台数を増やし、サービス収入の増加に繋げる

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
オフィス	8,925	7,571	+17.9%	9,149	-224	9,611	+7.7%
プロシューマー	10,070	8,925	+12.8%	10,234	-164	10,298	+2.3%
プロダクション	3,624	2,892	+25.3%	3,564	+60	3,779	+4.3%
売上高計	22,619	19,388	+16.7%	22,947	-328	23,688	+4.7%
営業利益	2,120	2,257	-6.1%	2,337	-217	2,318	+9.4%
%	9.4%	11.6%		10.2%		9.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
オフィス	+8.8%	+8.0%
プロシューマー	+2.5%	+3.9%
プロダクション	+11.9%	+4.8%
合計	+6.4%	+5.7%



高速カットシートインクジェットプリンター
『varioPRINT iX』

イメージング (カメラ)

- 2022年は、EOS Rシリーズ初のAPS-C新製品が加わり販売台数増
- 2023年の市場規模は前年と同規模の585万台の見通し
- EOS Rシステムの競争力強化によりミラーレスカメラのシェア向上を図る

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
カメラ	5,097	4,331	+17.7%	5,201	-104	5,446	+6.8%
ネットワークカメラ他	2,938	2,204	+33.3%	2,894	+44	3,305	+12.5%
売上高計	8,035	6,535	+22.9%	8,095	-60	8,751	+8.9%
営業利益	1,266	787	+60.9%	1,216	+50	1,287	+1.6%
%	15.8%	12.0%		15.0%		14.7%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
カメラ	+4.8%	+8.8%
ネットワークカメラ他	+16.7%	+12.8%
合計	+8.8%	+10.3%

■ 対前年台数伸び率 (単位：万台)

	2022年実績		2023年見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	286	+4%	290	+1%



『EOS R6 Mark II』

イメージング (ネットワークカメラ他)

- 2022年は、第2四半期以降販売量を増やしたことで大幅な増収
- 継続的な開発投資、パートナーとの連携強化で、競争優位性を向上

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
カメラ	5,097	4,331	+17.7%	5,201	-104	5,446	+6.8%
ネットワークカメラ他	2,938	2,204	+33.3%	2,894	+44	3,305	+12.5%
売上高計	8,035	6,535	+22.9%	8,095	-60	8,751	+8.9%
営業利益	1,266	787	+60.9%	1,216	+50	1,287	+1.6%
%	15.8%	12.0%		15.0%		14.7%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
カメラ	+4.8%	+8.8%
ネットワークカメラ他	+16.7%	+12.8%
合計	+8.8%	+10.3%

メディカル

- 2022年は海外市場が回復し、過去最高の売上・利益を達成
- 2023年は販売力を強化してきた米国を中心に、医療機関へのアプローチを拡大し、市場の2%を上回る成長を実現させていく

(億円)

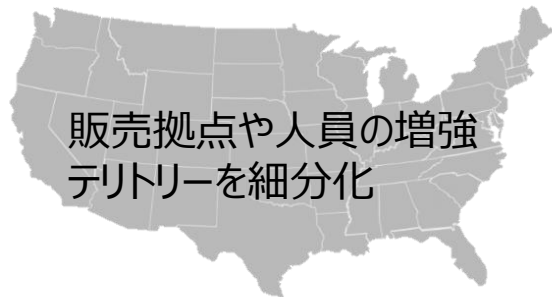
	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
売上高計	5,133	4,804	+6.9%	5,219	-86	5,707	+11.2%
営業利益	310	294	+5.4%	382	-72	434	+40.0%
%	6.0%	6.1%		7.3%		7.6%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
合計	0.0%	+11.4%



80列 CT
『Aquilion Serve』



米国での販売力強化

インダストリアル（光学機器/産業機器）

- 半導体露光装置の2023年販売台数は、大幅増の195台を計画
- パネル向けは、2024年以降の需要拡大に備える

(億円)

	年間					年間	
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回	2023年 見通し	対前年
光学機器	2,404	2,159	+11.4%	2,429	-25	2,292	-4.7%
産業機器	888	1,218	-27.1%	921	-33	1,228	+38.3%
売上高計	3,292	3,377	-2.5%	3,350	-58	3,520	+6.9%
営業利益	580	449	+29.3%	586	-6	618	+6.5%
%	17.6%	13.3%		17.5%		17.6%	

※ 従来「インダストリアルその他」に含まれていた露光装置と産業機器を「インダストリアル」として独立させ、その他の事業については全社費用と合算しており、2021年実績、2022年前回見通しも組み替えております。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 実績	2023年 見通し
光学機器	+8.4%	-4.6%
産業機器	-28.3%	+38.5%
合計	-4.8%	+7.0%

■ 露光装置台数 (単位：台)

	2022年 実績	2023年 見通し
半導体	176	195
FPD	51	33



半導体露光装置
『FPA-6300ES6a』

在庫の状況

- 2022年末は部品の早期確保による工場仕掛品の増加と、供給改善による販社の製品在庫が増加
- 2023年は調達環境の改善に伴い在庫は徐々に減少する見通し

(金額：億円)

		2021年				2022年			
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末
プリンティング	金額	2,373	2,320	2,692	2,855	3,247	3,536	4,081	3,668
	日数	45	44	52	53	58	60	67	56
イメージング	金額	987	940	984	1,014	1,171	1,266	1,436	1,376
	日数	54	54	55	55	63	64	65	56
メディカル	金額	998	1,018	1,085	1,091	1,205	1,294	1,377	1,283
	日数	75	79	87	82	89	100	103	85
インダストリアル	金額	1,238	1,251	1,182	1,099	1,178	1,338	1,374	1,240
	日数	125	143	128	113	131	166	152	124
その他及び全社	金額	362	362	420	446	531	547	571	516
合計	金額	5,959	5,891	6,363	6,506	7,332	7,981	8,839	8,083
	日数	61	62	68	66	73	78	81	69

※ 従来「インダストリアルその他」に含まれていた露光装置と産業機器を「インダストリアル」として独立させており、2021年実績も組み替えております。

キャッシュフロー(年間)

- 2022年は配当を20円増額し、更に1,000億円の自社株買いを実施
- 2023年は6,000億を超える営業キャッシュフローを目指す
- 設備投資は昨年より500億円増額し、借入金も完済を見込む

(億円)	2023年 見通し	2022年 実績	2021年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	6,110	2,626	4,510
投資活動によるキャッシュフロー	-2,350	-1,808	-2,072
フリーキャッシュフロー	3,760	818	2,438
財務活動によるキャッシュフロー	-3,791	-1,468	-2,674
為替変動影響	-10	257	173
現預金の純増減額	-41	-393	-63
現預金の期末残高	3,580	3,621	4,014
手元回転月数 (※)	1.0	1.0	1.3
設備投資	2,400	1,833	1,790
償却費	2,400	2,265	2,212

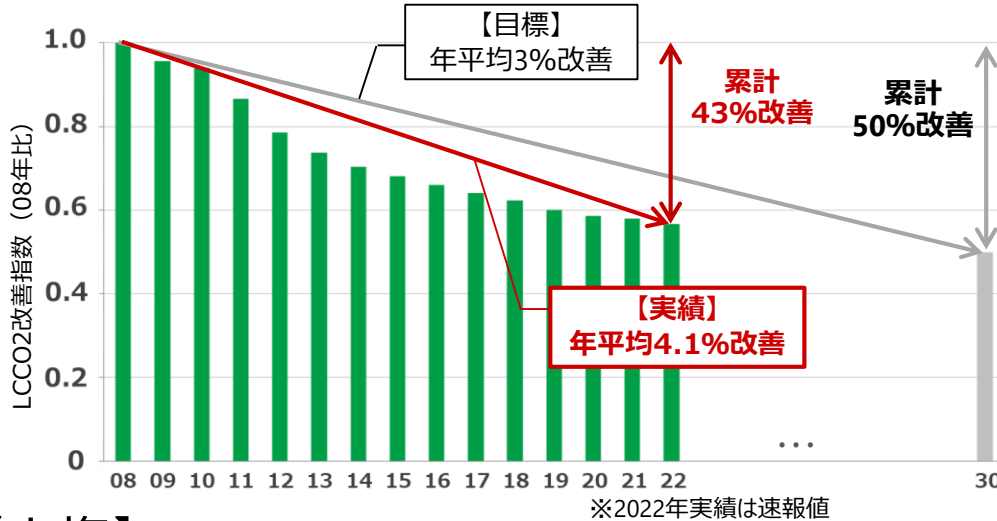
※ 2023年は年間売上高で算出。2022年および2021年は下期売上高で算出

サステナビリティへの取り組み

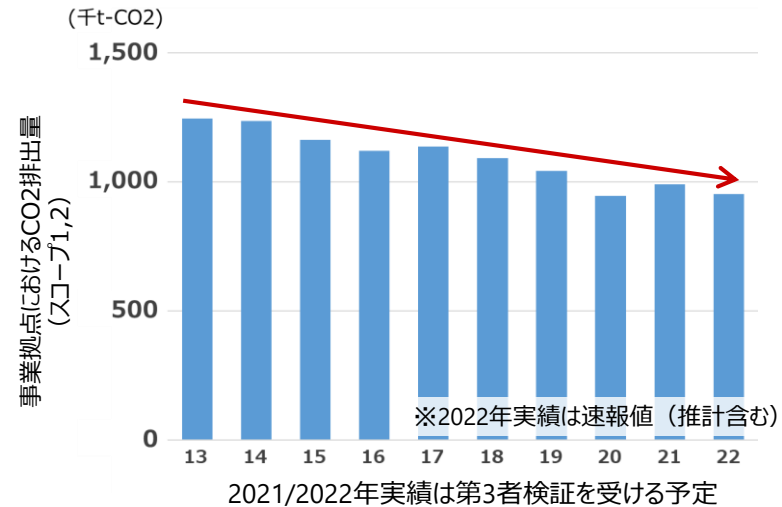
■ 持続可能な社会の実現に向けて、環境・社会の取り組みを強化

【気候変動】

□ 製品 1 台当たりライフサイクルCO2目標：
「年平均3%改善」を継続達成



□ CO2総排出量：
2013年比23%削減 (グローバル)



【人権】

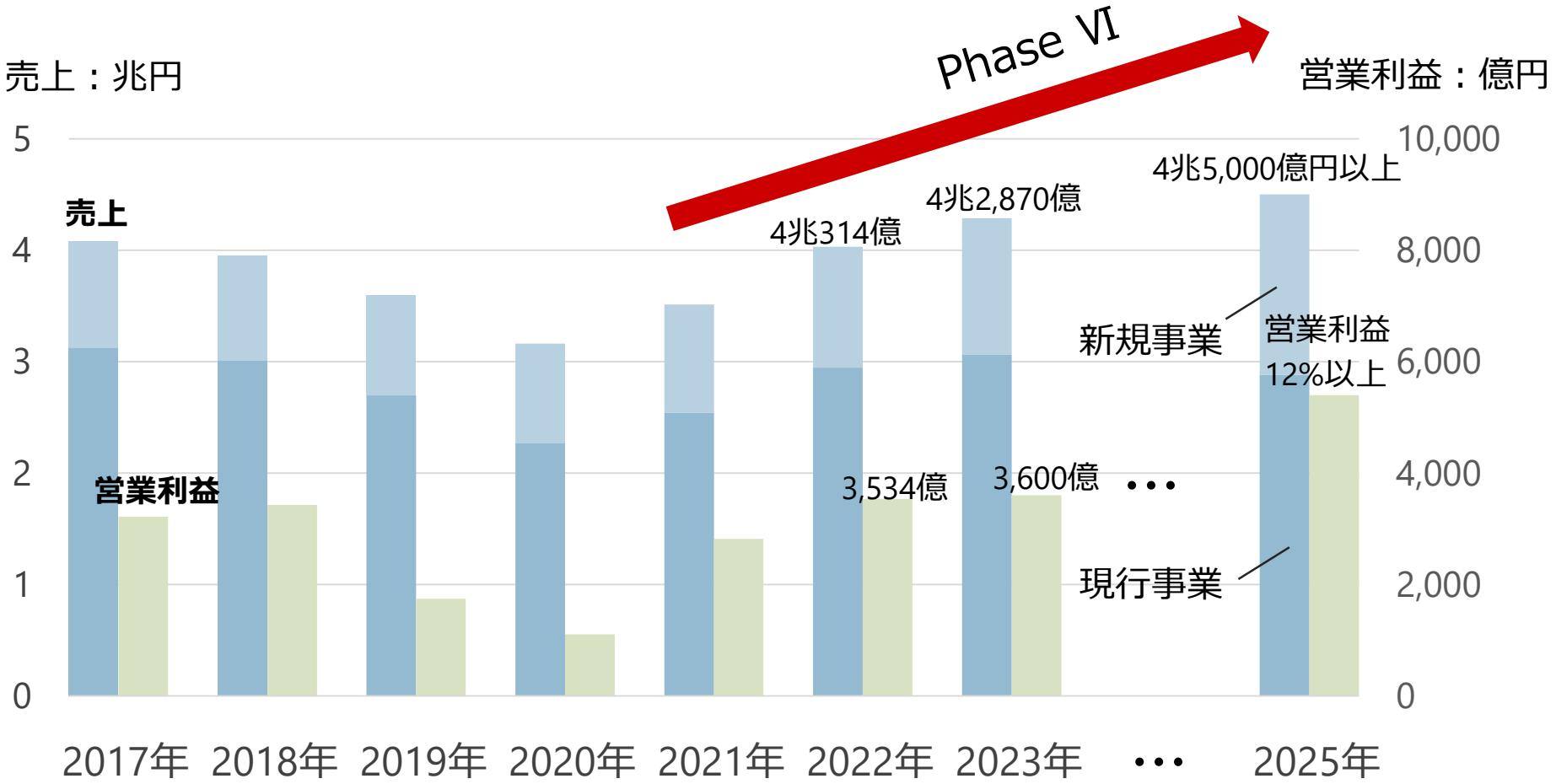
「キャノングループ人権方針」のもと取り組みを強化。

- RBA監査において複数拠点で最高評価のプラチナ認証を取得。



グローバル優良企業グループ構想 Phase VI

■ 産業別グループの強化拡大を推し進め、3期連続の増収増益を果たす

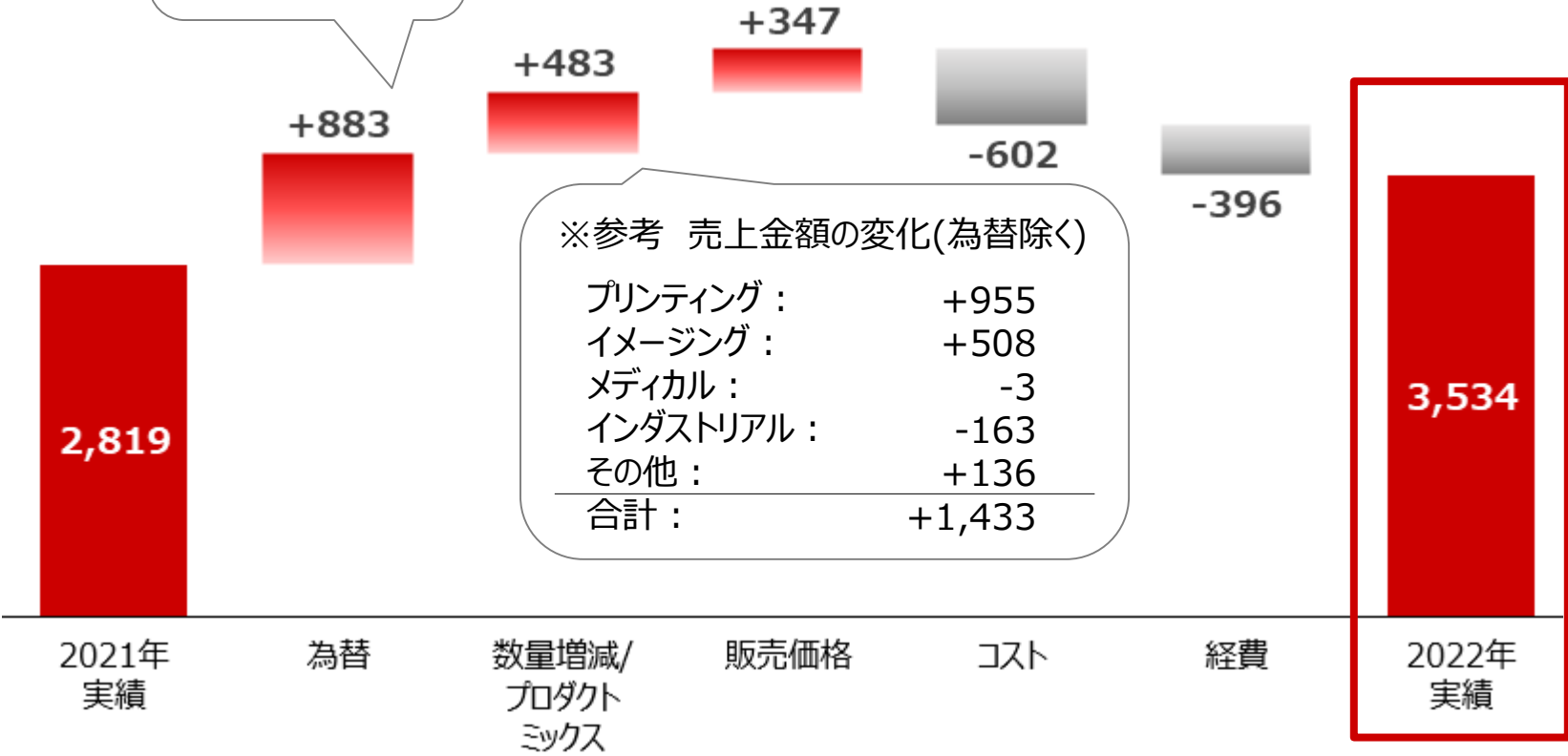


參考資料

2022年 営業利益分析(年間)対前年

(億円)

為替内訳
 売上：+3,400
 原価：-1,628
 経費：-889



※参考 売上金額の変化(為替除く)

プリンティング	+955
イメージング	+508
メディカル	-3
インダストリアル	-163
その他	+136
合計	+1,433

2022年 営業利益分析(年間)対前回

(億円)

為替内訳
 売上：-255
 原価：+104
 経費：+55

-96

-354

+6

+117

+11

※参考 売上金額の変化(為替除く)

プリンティング：	-189
イメージング：	+20
メディカル：	-63
インダストリアル：	-55
その他：	-50
合計：	-337

3,850

3,534

2022年
前回見通し

為替

数量増減/
プロダクト
ミックス

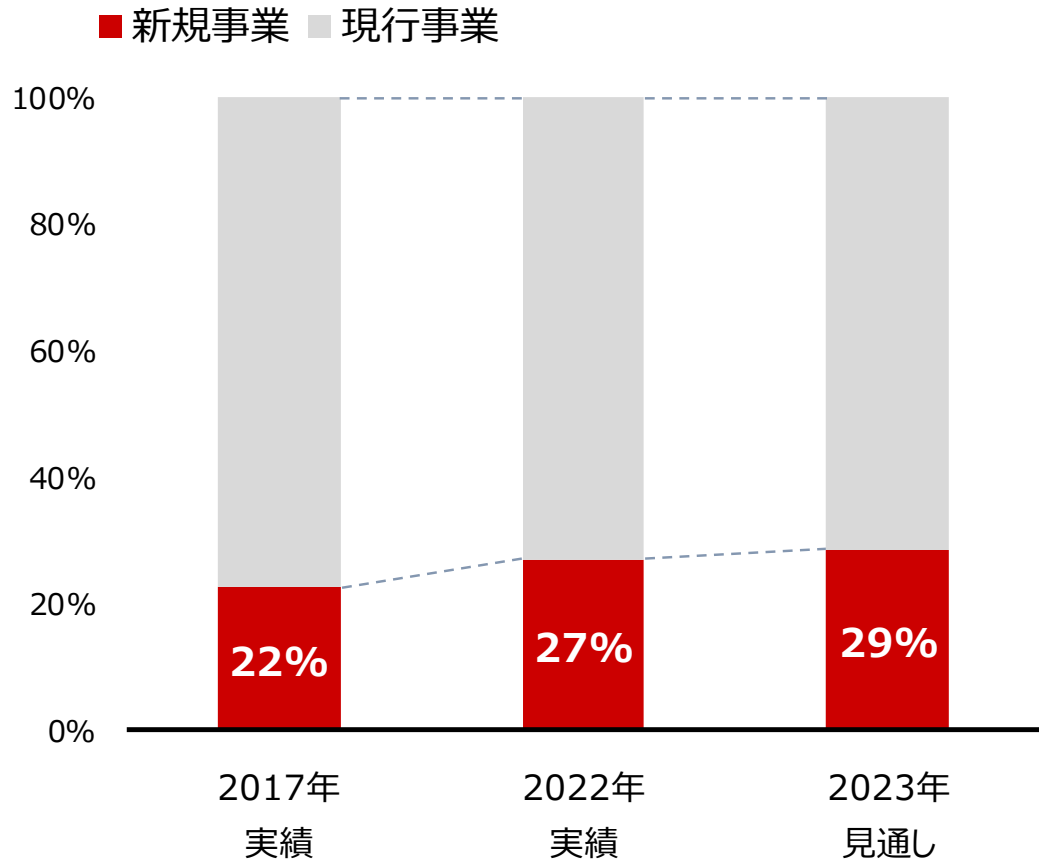
販売価格

コスト

経費

2022年
実績

新規事業売上構成比の推移



■プリンティング ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

			2023年	2022年		2021年	
			年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
オフィス複合機	円貨	ハード	+10%	+50%	+30%	-7%	+7%
		ノンハード	+5%	+13%	+10%	+6%	+3%
	LC	ハード	+11%	+31%	+17%	-12%	+3%
		ノンハード	+5%	+2%	+2%	+2%	0%
LP	円貨	ハード	+2%	+33%	+34%	+22%	+2%
		ノンハード	-5%	+8%	+6%	-5%	+17%
	LC	ハード	+5%	+16%	+19%	+15%	-1%
		ノンハード	-3%	-1%	-2%	-10%	+14%
インクジェット	円貨	ハード	+19%	+43%	+34%	-2%	+6%
		ノンハード	+3%	+11%	-7%	-14%	-2%
	LC	ハード	+20%	+27%	+21%	-7%	+2%
		ノンハード	+3%	-0%	-15%	-18%	-6%
プロダクション	円貨	ハード	+11%	+29%	+30%	+14%	+18%
		ノンハード	+0%	+26%	+23%	+17%	+14%
	LC	ハード	+12%	+12%	+15%	+7%	+13%
		ノンハード	+1%	+9%	+10%	+10%	+9%

■ オフィス/プロシューマー 製品別売上高

(億円)

		2023年	2022年		2021年	
		年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
オフィス	オフィス複合機	6,144	1,654	5,714	1,278	4,784
	オフィスその他	3,467	872	3,211	761	2,787
		9,611	2,526	8,925	2,039	7,571
プロシューマー	LP	6,384	1,733	6,512	1,477	5,631
	インクジェット	3,914	1,042	3,558	840	3,294
		10,298	2,775	10,070	2,317	8,925

■ レンズ交換式カメラ比率 / コンパクトカメラ台数

	2022年		2021年	
	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
レンズ交換式カメラ比率				
金額ベース ※	92%	92%	91%	90%
台数ベース	87%	85%	75%	70%
コンパクトカメラ台数 (万台)	12	49	24	115

※デジタルカメラ全体に占める構成比

※金額ベースには交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

	2023年	2022年		2021年	
	年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
KrF	59	19	51	15	38
i線	136	38	125	36	102
合計	195	57	176	51	140

2022年 4Q

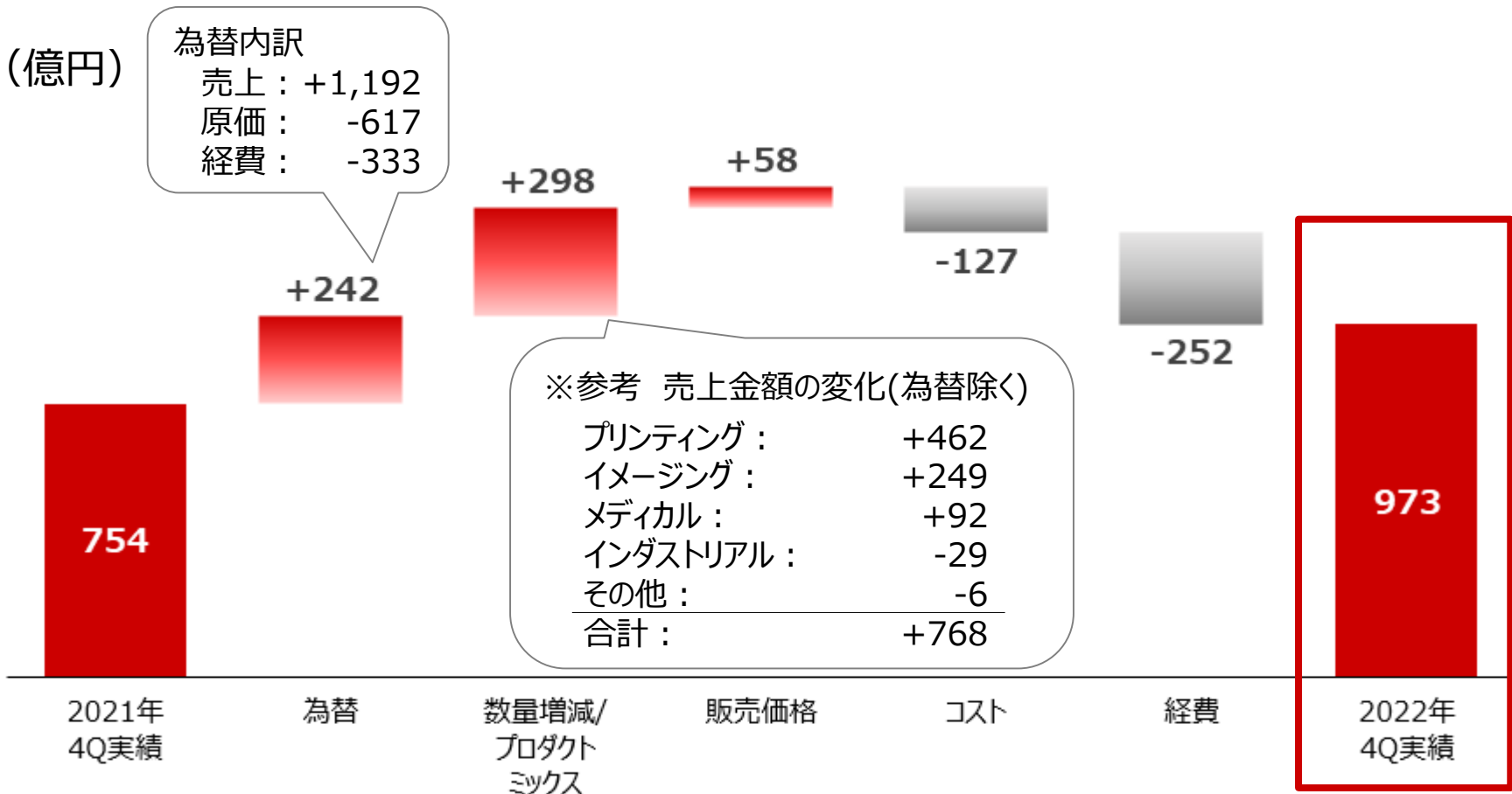
全社PL (2022年4Q)

(億円)	2022年 4Q実績	2021年 4Q実績	対前年
売上高	11,572	9,554	+21.1%
売上総利益 (売上総利益率)	5,183 44.8%	4,379 45.8%	+18.4%
経費 (経費率)	4,210 36.4%	3,625 37.9%	
営業利益 (営業利益率)	973 8.4%	754 7.9%	+29.2%
税引前利益	1,205	716	+68.4%
純利益 (純利益率)	848 7.3%	598 6.3%	+41.9%
USD	141.46	113.72	
EUR	144.34	130.07	

ビジネスユニット別PL (2022年4Q)

(億円)		2022年 4Q実績	2021年 4Q実績	対前年
プリンティング	売上高	6,381	5,207	+22.6%
	営業利益 (%)	526 (8.2%)	484 (9.3%)	+8.6%
イメージング	売上高	2,424	1,813	+33.7%
	営業利益 (%)	443 (18.3%)	219 (12.1%)	+101.9%
メディカル	売上高	1,508	1,285	+17.4%
	営業利益 (%)	100 (6.6%)	82 (6.4%)	+20.9%
インダストリアル	売上高	955	959	-0.5%
	営業利益 (%)	134 (14.0%)	188 (19.6%)	-28.8%
その他及び全社	売上高	573	517	+10.7%
	営業利益	-216	-219	-
消去	売上高	-269	-227	-
	営業利益	-14	0	-
連結合計	売上高	11,572	9,554	+21.1%
	営業利益	973	754	+29.2%
	(%)	(8.4%)	(7.9%)	

2022年 営業利益分析(4Q)対前年



プリンティング/イメージング (2022年4Q)

プリンティング

(億円)

	4Q		
	2022年 実績	2021年 実績	対前年
オフィス	2,526	2,039	+23.9%
プロシューマー	2,775	2,317	+19.8%
プロダクション	1,080	851	+27.0%
売上高計	6,381	5,207	+22.6%
営業利益	526	484	+8.6%
%	8.2%	9.3%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2022年 4Q実績
オフィス	+11.8%
プロシューマー	+7.5%
プロダクション	+9.9%
合計	+9.6%

■ 台数伸び率

	2022年 4Q実績
オフィス複合機	+27%
LP	-10%
インクジェット	+17%

イメージング

(億円)

	4Q		
	2022年 実績	2021年 実績	対前年
カメラ	1,492	1,249	+19.5%
ネットワークカメラ他	932	564	+65.3%
売上高計	2,424	1,813	+33.7%
営業利益	443	219	+101.9%
%	18.3%	12.1%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2022年 4Q実績
カメラ	+3.8%
ネットワークカメラ他	+39.7%
合計	+15.0%

■ 台数伸び率 (単位：万台)

	2022年4Q実績	
	台数	伸び率
レンズ交換式	85	+20%

メディカル/インダストリアル(2022年4Q)

メディカル

(億円)

	4Q		
	2022年 実績	2021年 実績	対前年
売上高計	1,508	1,285	+17.4%
営業利益	100	82	+20.9%
%	6.6%	6.4%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2022年 4Q実績
合計	+7.3%

インダストリアル

(億円)

	4Q		
	2022年 実績	2021年 実績	対前年
光学機器	756	665	+13.7%
産業機器	199	294	-32.4%
売上高計	955	959	-0.5%
営業利益	134	188	-28.8%
%	14.0%	19.6%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2022年 4Q実績
光学機器	+10.5%
産業機器	-33.7%
合計	-3.1%

■ 露光装置台数 (単位：台)

	2022年 4Q実績
半導体	57
FPD	15